

2024年5月8日

各位

会社名 株式会社サイトリ細胞研究所
代表者名 代表取締役社長 星野 喜宏
(コード：3750 東証スタンダード)
問合せ先 取締役経営企画部長 藤村 剛
(TEL. 03-6860-5701)

子会社におけるそばじまクリニックとの共同研究契約締結に関するお知らせ ～非培養脂肪組織由来再生(幹)細胞(ADRCs)を用いた治療方法・治療技術の開発～

当社子会社のサイトリ・セラピューティクス株式会社(以下「サイトリ・セラピューティクス」といいます。)は、2024年5月8日開催の取締役会にて、医療法人再生会そばじまクリニック(大阪府東大阪市荒本北2-2-6、理事長兼院長 傍島 聡)(以下「そばじまクリニック」といいます。)^{注1}との間で、自己ヒト皮下脂肪組織から採取した非培養脂肪組織由来再生(幹)細胞(Adipose Derived Regenerative Cells)(以下「ADRCs」といいます。)を用いた治療方法及び治療技術の開発を目的とした共同研究を実施することを決議し、共同研究契約を締結しましたので、お知らせいたします。

記

1. 共同研究契約の経緯等

当社サイトリグループは、メディカル事業において、子会社のサイトリ・セラピューティクス株式会社(以下「サイトリ・セラピューティクス」といいます。)を中心に、細胞治療サービスの提供、ADRCsを用いた細胞治療の研究、医療機器の製造・輸出入・販売事業を展開しております。2022年2月には、サイトリ・セラピューティクスが開発した高度管理医療機器であるセルーションセルセラピーキットSUIが、男性腹圧性尿失禁治療のための医療機器として国内製造販売承認を取得しました。当社サイトリグループは、メディカル事業のさらなる拡大を目指しています。

そばじまクリニックは、整形外科領域を中心に2016年より幹細胞移植をはじめとする多岐に渡る再生医療を提供してきました。これまでも複数の企業や大学等と連携し、基礎から臨床までの幅広い研究開発活動に携わり、日本国内においては有数の知見を有するとともに、より有効な治療法の開発に向け精力的な活動を行っております。

サイトリ・セラピューティクスが開発販売するセルーション遠心分離器を用いて抽出されたADRCsによる治療は、変形性膝関節症(OA)や慢性疼痛、重症虚血肢などに対する有効な治療法として、複数の医療機関で導入され、治療が実施されてきた実績がありますが、今後更なる普及及び活用機会を獲得すべく、治療方法及び治療技術の開発を目的とした研究を共同で実施することとなりました。

なお、本共同研究は、本研究を実施することの意義や細胞治療の将来性にご賛同を頂いたVAULT INVESTMENTS LLCの会長及び最高経営責任者であるSultan Ali Rashed Lootah氏^{注2}から研究資金の一部が提供され実施されます。

研究資金を提供して下さったSultan Ali Rashed Lootah氏のコメントは以下のとおりです。「私たちが事業の本拠を構えるアラブ首長国連邦ドバイを含む中東地域では、高血圧、糖尿病、高脂血症といった生活習慣病が社会問題になっています。中でも糖尿病の有病率は人口全体の約

20%にもものぼるといわれており、有効な治療法が求められています。サイトリ社及びそばじまクリニックが展開している細胞治療は、私たちに希望をもたらす治療技術です。今回の共同研究では良い結果が得られることを期待しています。本共同研究への支援だけでなく、私たちには今後更なる追加的な支援の準備があります。」

2. 共同研究の内容

サイトリ・セラピューティクス の技術製品であるセルーション遠心分離器を用いて脂肪組織から採取した細胞（ADRCs）について、まずは、関節症の治療を対象としたより有効な活用方法を検討するとともに、ADRCs の更なる普及及び活用機会の増大を目的とした研究を、そばじまクリニックと共同で実施し、その後、研究結果に応じて対象とする疾患を拡大していく予定です。

3. 医療法人再生会の概要

(1) 名称	医療法人再生会
(2) 所在地	大阪府東大阪市荒本北二丁目2番6号
(3) 代表者の役職・氏名	理事長 傍島 聡
(4) 事業内容	クリニックの経営
(5) 設立年月日	2014年6月10日

4. 日程

(1) 取締役会決議日	2024年5月8日
(2) 契約締結日	2024年5月8日
(3) 共同研究開始日	2024年5月8日

5. 今後の見通し

本共同研究に基づき、当社としては、更なる事業展開を計画しておりますが、現時点における当連結事業年度における影響は未確定であることから、確定次第、お知らせいたします。

注1) そばじまクリニックについて

整形外科領域を中心に2016年より幹細胞移植を始めとする様々な再生医療を提供しています。また、2018年には細胞培養加工施設を開設し、細胞の採取から加工、移植までの一連の工程を全て自施設内で完結させる体制を構築しています。これまでも複数の企業・大学と連携し、基礎から臨床までの幅広い研究開発に携わっており、それらの成果を科学論文や関連学会で報告するなど、精力的な活動を行っています。

(<https://soba-cli.com/>)



注²⁾ Sultan Ali Rashed Lootah 氏について

Sultan Ali Rashed Lootah 氏はドバイを拠点に3つの投資ファンドを展開する実業家です。過去には、アラブ世界の失業問題に取り組む政府系財団において CEO 職を、ドバイ経済開発局で情報技術部長を務めるなど、ドバイを中心とした中東全域の発展に多大な貢献をされてきました。また、Sultan 氏は医学博士でもあり、早くから中東地域における医療の発展にも尽力され、現在も有望な医療技術への投資など、積極的な活動を推進されています。

(<https://relam.com/sultan-ali-rashed-lootah.php>)

以 上